



社会人となって3年になりますが、学生と社会人の一番のちがいは何だと思いますか？

久賀：責任感だと思います。会社では、ミスは基本許されません。自分がミスをして不良品を出してしまうと、お客様に迷惑をかけるし、会社の評判にもつながります。万が一ミスをしてしまった時にも、自分からすぐに報告できる責任感が大切です。

井田：やはり責任の重さだと思います。学生の間は保護者や先生など、周りの大人たちが守ってくれます。社会人になると自分のことは自分でするのが当たり前になるので、責任感を強く持つことが必要だと感じています。

すながわ高等支援学校で学んだことは、職場で役立っていますか？

井田：すながわで身につけたコミュニケーション力がとても役に立っています。職場では、わからないことは自分からどんどん質問していく必要があります。私は元々人見知りだったのですが、すながわでの現場実習や、実習報告会でたくさんの人前で発表したことで、とても鍛えられたと思っています。(笑)

久賀：先日、職場で改善発表会というものがありました。作業の時間の短縮や、作業効率の改善点について話し合い発表するのですが、グループを代表して私が発表させていただきました。広い工場の中で、大きな声で緊張せずに発表することができたのは、すながわで身につけたコミュニケーション力やプレゼンテーション力が役に立ったのだと思います。

お二人の今後の目標を教えてください。

井田：仕事面での目標は、作業ミス、不良品を減らし、一日の作業量を少しずつ伸ばしていくことです。プライベートでは一人暮らしを始めたので、自炊を頑張って貯金したいです。お金が貯まったら、北海道から沖縄、日本全国色々なところへ旅行がしたいです。

久賀：仕事面では、一日の作業量を増やすことです。会社のメリットにもなるし、自分の給与にもつながるので頑張りたいです。プライベートでは、今年中に車の免許を取りたいです！それから再来年ぐらいには、一人暮らしができればいいなと思っています。

最後に、これから進路を決めていく後輩たちにアドバイスををお願いします。

久賀：働くためには、一日働き続ける「体力」、わからないことを自分から質問できる「コミュニケーション力」が必要なので、身につけておいたほうが良いです。進路を決めていく上では、将来何がしたいのかを、自分でしっかりと考えてほしいです。

井田：進路を決める際には、将来自分にとってやりがいのある仕事を見つけることが大切です。私は、2年生の福祉懇談会（希望職種を決定する懇談）で、自分が得意な手先を使った細かい作業をやりたいと先生に伝えました。自分のやりたいことをしっかりと伝えられたことで、今の職に就くことができました。



<2人の勤務先> 株式会社廣野鐵工所 様

農業機械（トラクターやコンバインなど）の、エンジンやトランスミッションなどの精密機械加工を始め、歯切り・プレス・溶接・研削・組立など、幅広く かつ 一貫したものづくりを行っている会社です。2017年（平成29年）には、株式会社コボタより「永年取引(70年)表彰」を受賞。また、長年にわたる「ひとづくり」に対する活動が評価され、2020年（令和2年）に経済産業省・中小企業庁より「はばたく中小企業300社」を受賞されています。



令和3年度卒業(6期生)

井田 翔二

令和3年度卒業(6期生)

久賀 康司

すながわ高等支援学校を卒業して3年になる井田さん、久賀さん。現在、岸和田市にある株式会社廣野鐵工所様に勤務されています。トラクターやコンバインなどの農業機械の組み立て、研磨、加工、計測などの作業に携わっているお二人に、色々お話を伺いました。



仕事のやりがいは何ですか？

久賀：自分加工した部品がトラクターやコンバインとなり、世界中の人々に使われていることに大きなやりがいを感じています。

井田：毎日忙しいですが、頑張れば頑張った分だけ給料に反映されるのでやりがいがあります。

仕事で難しいことや大変なことは何ですか？

井田：立ち作業なので、足腰が痛くなります。同じ作業が繰り返し続くので、作業中疲れが出ないように家ではしっかりリラックス・休養するなど、疲れを残さない工夫をしています。

久賀：4月から新たに計測の作業を任せていただくようになったのですが、ミスがないように意識すると、慎重になりすぎて作業時間がかかってしまうことです。



ストレスがたまることもあると思いますが、どうやって発散していますか？

井田：車の免許を取ったので、自分の車でドライブしたり、友達と遊びに行ったりしてストレス発散しています。

久賀：私はゲームが大好きなので、友達と沢山話しながらオンラインゲームをすることでストレス発散しています。すながわの友達と遊びに行ったり、映画を観に行ったりすることもあります。同期の井田君とも、よく遊びに行きます。

ちなみに社会人になって良かったことは何ですか？

井田：給料がいただけるので、自分のやりたいことができるので良かったです。職場には同期の久賀君以外に、すながわの先輩・後輩もいるので安心感があって良かったと思います。

久賀：私も給料をゲームなど、好きな趣味に自由に使えることです。





すながわ卒業生の活躍 part1

すながわ高等支援学校を選んだ理由

中学 3 年生の時、支援学級の先生に将来アパレル関係の仕事に就きたいと相談したところ、すながわ高等支援学校を勧められました。すながわ高等支援学校では、働きたいという強い気持ちや夢があれば、それに向かって努力できる環境があります。手厚い先生方の支援の中で 3 年間頑張ったので、大好きな洋服に関わる仕事に就くことができました。

社会人になって実現できたこと

仕事では毎日色々大変なことがあります。自分で働いて稼いだお給料で好きなものを買ったり、趣味に使うことが働くモチベーションになっています。去年はUSJのユニバーサル・プライム年間パス・グランロイヤルを購入して、1年間に20回 USJ に行きました！！

株式会社ウィゴー 貝塚センター
(特例子会社:株式会社ウェルメット)

井場 浩介 さん

平成 31 年度卒業(4期生)



現在の目標

将来は、店舗で接客をすることが夢です。先日、WEGOの店舗見学に行かせていただきました。バックヤードの商品数が多く、仕分けの作業が大変そうでしたが、今物流倉庫でさせていただいている作業と同じで、丁寧に商品を扱うことがとても大切だと感じました。今の仕事をしっかりと頑張り、できることを増やして、夢を実現させたいと思います。

就職先企業での活躍

井場さんの職場での業務内容

アパレルブランド WEGO の物流倉庫で、商品の値付けや検品、各店舗への出荷準備の作業を行っています。最近では、ハンディ端末を使った在庫確認や、移行支援事業所等からの実習生と一緒に作業し、作業がうまくできているかをチェックする仕事なども任せてもらえるようになりました。

自分が値札をつけた洋服が店舗で売られているのを見ると、自分が役に立っていると感じられ、仕事のやりがいとなっています。

職場からの声

日々の業務をスムーズに進行できるよう、現場のリーダー的存在になってチームを引率してくれています。会社の取り組みに対してもいろんな目線からの意見を出してくれるので、今後、店舗課題の改善プロジェクトチームのメンバーとして活躍してもらいたいと考えています。

すながわ高等支援学校時代

先生に聞いてみました！井場さんはどんな生徒でしたか？

井場さんは、入学時から授業に積極的に取り組む生徒でした。1 年の懇談では、「不安なことについて、自分から相談することが苦手」と話してくれました。教員のアドバイスを受け、「事前準備」に入念に取り組むことで不安を解消し、成功体験を得ることができました。この経験が自信となり、卓球部部長や文化祭実行委員、学級代表などに挑戦し、課題と向き合いながら成長し続ける姿がありました。3 年間無遅刻・無欠席で皆勤賞を受賞するなど、努力を重ねることができた生徒でした。



卒業後も在校生に向けて、「障害者雇用で働く」をテーマに授業をしていただきました。社会人として働く先輩の姿を見て、モチベーションが上がった生徒がたくさんいました。



すながわ卒業生の活躍 part2

すながわ高等支援学校を選んだ理由

中学 3 年生の進路で悩んでいた時期に、母に勧められてすながわ高等支援学校のオープンスクールに参加しました。職業専門教科や接客の授業見学で、先輩たちがとても楽しそうに取り組んでいる様子を見て、自分もやってみたいと思い、すながわを受験することにしました。すながわでは、様々な業種で働く体験をする現場実習があります。私は現場実習を通して、自分に合う接客の仕事に出会うことができました。

接客業で働きたいと思っている後輩へ

接客業では、「常に笑顔」を意識することが大切です。仕事では辛いこともあります。通勤時間に自分の好きなアーティストの曲を聴いてモチベーションを上げるなど、自分なりに笑顔を作る努力が必要です。

タリーズコーヒージャパン
株式会社

牧原 優衣 さん

令和3年度卒業(6期生)



現在の目標

仕事では、コーヒーに関する知識やスキルをもっと身に付けて、将来的にはバリスタの資格にチャレンジしてみたいと思っています。

プライベートでは、お金を貯めて家族全員を韓国旅行へ連れていくことが目標です。23 歳ぐらいで実現できればいいかなと思っています。

就職先企業での活躍

牧原さんの職場での業務内容

タリーズコーヒーの店内清掃、食器洗浄、ドリンクの提供などを中心に行っています。入社してから一年が経過し、サンドウィッチなどフードの提供準備や、自分で作れるドリンクの種類が増えるなど、仕事の幅が広がってきました。最近では、「マンゴータンゴスワークル」というフロゼンドリンクの作り方を習得しました。また、レジ対応も一人で任せてもらえるようになりました。外国人のお客様の対応などもあり、戸惑うことが沢山ありますが、お客様と直接触れ合うことができる「接客」の仕事ができるのは、とてもうれしく、やりがいを感じています。



明るい笑顔で、元気にお客様をご案内する牧原さん

職場からの声

接客の仕事で大切なことは「笑顔と挨拶」です。優衣さんはマスクをしてもお客様に伝わる明るい笑顔で日々の仕事に取り組んでいます。少しずつできる業務が増えてきているので今後の活躍も期待しております。

すながわ高等支援学校時代

先生に聞いてみました！牧原さんはどんな生徒でしたか？

牧原さんは、誰に対しても優しく、周囲の生徒から頼りにされる生徒でした。1年生の時から生徒会役員に立候補し、3年間生徒会役員として全校生徒の手本となる姿を見せてくれました。周りの状況をよく見て行動し、何事にも前向きな姿勢で取り組むことができる、自慢の生徒でした。数学には苦手意識がありましたが、現場実習で数学の必要性を理解してからは、苦手を克服するための努力を重ねました。

自分の強みを活かして接客の仕事で活躍していることをうれしく思っています。



3年生のころには、接客技術の向上をめざして、アビリンピックおおさか喫茶サービス部門に出場し、見事優秀賞を受賞しました。

すながわ卒業生の活躍 part3

すながわ高等支援学校で学んでよかったことは？

在学中は、接客と介護の仕事のどちらへ進むか悩んでいました。2年生で介護施設での現場実習を経験したことをきっかけに、介護の道へ進むことに決めました。3年間所属した「せいかつサービス科」で学んだベッドメイキングや体位変換、移乗などの実技は、今の職場でものすごく役立っています。また、ハインリッヒの法則、ヒヤリハットなど座学で学んだことも大事なことばかりだと、毎日実感しています。介護の仕事では、誰に対しても敬語を使う必要があるので、在学中からしっかり練習をしておいた方がいいと思います。利用者様の記録や報告書など、書類を作成することも多いので、要点を簡潔に

まとめた文章を書けるように、文章力をつけておくとよいと思います。



←現場実習中は、利用者様全員の名前を覚えることを目標にがんばりました。



大阪府済生会 泉南医療福祉センター

吉田 明華里

H29 年度卒業（2期生）

卒業後初めて利用した校内 Caféにてお話を伺いました。在校時に、接客の授業で初めてコーヒーを試飲した時は苦くてびっくりし、ミルクと砂糖をたくさん入れました。当時の思い出を話してくれました。今では、ブラックでコーヒーを飲めるようになったそうです。



3年生のころには、接客技術の向上をめざして、アビリンピックおおさか喫茶サービス部門に出場し、優秀賞を受賞することができました。たくさん練習したことを今でもよく覚えています。

就職先企業での活躍

吉田さんの職場での業務内容

介護老人保健施設で介護助手として、ベッドメイキング、部屋の環境整備、食事の配膳などを行っています。入社後、休日などを利用して130時間の研修を受け、介護職員初任者研修の資格取得をしました。資格を取得してからは、車いす介助、独歩の手引き、排泄など仕事の幅も広がりました。大きな声を出すのが苦手だったのですが、一人でレクリエーションも任せてもらえるようになり、大勢の利用者さんの前で体操の声掛けなどを行っています。

介護の仕事で大変なことは？

毎日何十人もの介助をするのですが、中には自分より体重が重い方もいて、体力的にとってもきついです。また、利用者様同士のもめごとの仲裁に入ることもあり、その対応がとても難しいです。時には厳しい言葉を言われることもあり、精神的にハードな面もあります。自分の声掛け次第で利用者様の態度も変わるので、職場の先輩方に助けてもらいながら、言葉遣いにも気をつけて対応しています。

◆正しく指導できるようになりたい！

今後の仕事面での目標は、現場実習で先輩が来た時や、新入社員が入社してきた時に仕事内容を正しく指導できるようになることです。プライベートでは、沢山旅行に行きたいです。寺社仏閣を巡るのが好きなので、京都や大河ドラマで話題の愛知県や静岡県に行ってみたいと思っています。

◆介護の仕事をめざす人へ

介護は利用者様の健康にかかわる仕事なので、肉体的にも精神的にもとてもハードです。でも、利用者の方の笑顔を見るとやりがいを感じ、この仕事に就いてよかったなあと思います。興味のある人は、強い気持ちを持って介護の仕事をめざしてほしいと思います。

◆職場の声

吉田さんは常に利用者様に笑顔で優しく声を掛けていますので利用者様から人気があります。「今日は明華理ちゃんは？」と吉田さんの出勤を確認される利用者様もいらっしゃいます。吉田さんの利用者様への対応は、周りの職員の見本となっています。この先も一緒に働いていきたいです。

すながわ卒業生の活躍 part4

比嘉さんの職場での業務内容

お客様を安全に目的地まで運ぶ航空会社です。その中で、機内清掃、オフィス清掃を担当しています。お客様と社員の働きやすい環境をめざし、日々努めています。社員の方と誠実なコミュニケーションを心掛け、安全に業務に取り組んでいます。



職場からの声

比嘉さんは努力の天才です。これまで数多く失敗を乗り越え、時には厳しい指導を受ける時期もありました。航空機の安全を保つため、常に厳しい環境に身を置いています。しかし、誠実な姿勢と健康管理、欠かさない明るい挨拶で日々尽力しています。その姿勢は皆の手本となり、関西空港の中でも模範的な機内清掃チームの一員です。これからも更なる飛躍を期待しています。

すながわ高等支援学校時代

在学中の3年間は、毎朝早くに登校し、体育の先生や仲間数人とランニングや筋トレをするのを日課にしていました。3年間継続できたことで、自分に自信がつけました。また、働くための体力が身についたと思います。クラブ活動はサッカー部でした。3年生では、キャプテンを務めました。一人ひとりに気配りしながら、チームをまとめることはとても難しかったです。社会人になった今でもサッカーは続けていて、リフレッシュの時間となっています。

これから進路先を決める皆さんへ

丁寧な言葉づかいで話すと、交友関係が良くなります。社会に出た時には会社の人、それ以外の人間関係においても交流が深まりやすくなるので、日ごろから意識しておくとういいます。頑張ってみてください。

Peach Aviation 株式会社

比嘉 悠太 さん

平成 31 年度卒業(4期生)

今後の目標

仕事では、まだまだ未熟で失敗することがあります。一つひとつの作業を丁寧に完璧にこなせるように頑張りたいと思います。プライベートでは、Peach の飛行機に乗って、旅行に行きたいなあと考えています。サッカーももっと頑張って、実力を高めていきたいです。



サッカー部時代の比嘉さん↑

すながわ高等支援学校では、せいかつサービス科に所属していました。車椅子介助、更衣介助、シーツ交換、コミュニケーションの取り方など、沢山のことを勉強しました。高齢者の方にわかりやすい話し方を勉強したことは、今の職場でも大変役立っています。せいかつサービス科にもある、「丁寧な言葉で人と接する」、「優しい気持ちで人と接する」ことは、とても大切だと感じています。



←シーツ交換の実習中の比嘉さん

先生に聞いてみました！比嘉さんはどんな生徒でしたか？

目標に向かってコツコツ努力できる生徒でした。「サッカーが上手になりたい」という思いから、毎朝早くに登校し、卒業までの3年間トレーニングを頑張っていました。キャプテンとしての役割に悩むこともありましたが、周りの教員に相談しながら乗り越え、最後の大会では優勝に導いてくれました。3年生では保健委員として活躍し、府立学校保健研究発表大会で学校代表として発表するなど、委員会活動にも意欲的に取り組んでいました。何事にも熱心に丁寧に取り組む、真面目で一生懸命な生徒でした。



すながわ卒業生の活躍 part5

現在のお仕事は？

最新のトレンドファッションから、日常生活で使用する実用衣料・寝具・雑貨などを取り扱う総合衣料品店に、副店長代理補佐として勤務しています。店舗で品出しや接客をしています。男性が少ない職場なので、オムツの入った段ボールなど重い商品を運ぶ際には、「木村君、これお願い」と頼りにしてくれることがあり、やりがいになっています。月に一度、埼玉県で行われる会議に店長、副店長と一緒に出席します。売場に関する提案などについて意見を求められる事もあり、難しいですが、勉強させていただいています。

仕事で大変なことは？

入社した当時は店舗で扱う商品の品番を覚えるのが大変でした。1～700まであるので、すべて覚えるのに3か月かかりました。また、仕事に優先順位をつけるのが苦手で、頼まれた仕事をうまく処理できない事があり、悩んだこともありました。自分の障がいと一緒に働く従業員の方々がどれくらい理解してくれているのだろうかと不安になり、「辞めたい」と店長に相談したこともありました。相談する中で、もう少し自信を持って良い部分や、職場の方とのコミュニケーションの取り方などを確認していただき、しんどい時期を乗り越えることができました。自分の障がいについて向き合う良い機会となりました。今は、仕事はしんどいのが当たり前と考えるようにしています。毎日色々なことがありますが、下を向いたら負けだと思って、頑張っています。

転職して、今の仕事に。前向きなステップアップ！

すながわ高等支援学校卒業後は、大阪市内の小学校で管理作業員として1年半の間勤務していました。校内の施設管理をする仕事で、草刈りや、備品等の修理などを行っていました。職場の方は皆優しく、社会人として大切なことも沢山教えてくれました。生徒達も可愛くて、やりがいもあり、働きやすい職場だったのですが、勤務時間が短いこともあり、転職を考えるようになりました。同じ管理作業員の方に相談したところ、「今の木村君なら何でもできるよ」と背中を押してくれ、退職することを決断しました。その方とは今でもやり取りをしています。

退職後は、在学中に登録していた障害者就業・生活支援センターに相談して、就職活動を進めました。色々話を聞いてもらう中で、自分にできそうな「接客」の仕事にチャレンジすることになり、今の仕事に就きました。フルタイム勤務になったので、給料も増えました。最近、お母さんのために電動自転車を買って、プレゼントしました。

大手アパレルチェーン店勤務

木村 仁 さん

令和2年度卒業(5期生)



今後の目標

仕事での目標は、電話応対ができるようになることです。クレームを含むお客様対応以外にも、他店舗とのやり取りもあります。商品の在庫をすべて把握しておく必要があり、とても奥が深い仕事です。少しずつできることを増やして、頑張っていきたいと思っています。プライベートでの目標は、アメリカ旅行です。すながわ高等支援学校時代は、バスケット部に所属していて、その時の友達と一緒に、NBA観戦をしたいと話しています。貯金を頑張りたいと思います。英語も少しだけ勉強しています。



すながわ高等支援学校の思い出は？

接客の授業で使うカフェのエプロンを、家庭科で自作するのに、授業時間で間に合わず、先生に補習授業してもらったことを覚えています。作業が遅れているにも関わらず、友達と私語をしていて先生に叱られたりもしましたが、なんとか完成させることができました。今となってはとても良い思い出です。



←学校現場で実習中の木村さん

すながわ高等支援学校で学んだことで仕事に役立っていることは？

本当に沢山あります。接客で学んだ身だしなみや接客用語は、毎日実践しています。物流で学習したタオルたたみも、店舗での品出しの際に役立っています。学校生活で日常的に指導していただいた、返事は「うん」ではなく、「はい」、丁寧な言葉遣いなどは、社会人では当たり前のことです。先生たちが言っていたことは、本当だったなあ実感しています。

先生に聞いてみました！木村さんはどんな生徒でしたか？

いつも笑顔で友達が多く、おしゃべり好き。体格は大きいけど、気は小さい。その場の雰囲気、目の前の利益に流されやすく、2年生の時は学校に気持ちが向かないことがありました。3年生の中盤頃から自覚を持ち始め、自分の将来を前向きに考えられるようになりました。たくさんの時間を取って話をさせてもらった生徒の一人で、とても印象に残っています。

すながわ卒業生の活躍 part6

今井さんの職場での業務内容

大阪税関の知的財産部門は「コピー商品を水際で止める仕事」をしています。私は、選定・点検・真贋識別確認・各種通知書発送・没収作業を担当しており、どれも重要な手続きです。

入関したての頃は、とんでもない数のブランドと差止申立商品があるので、それを覚えることがとても大変でした。真贋識別確認ではチェックポイントがたくさんあるので、初めは確認時間が長くかかりましたが、少しずつ慣れて早くできるようになりました。今は、海外からの郵便物に含まれるコピー商品を水際で阻止することができた時にやりがいを感じています。自分が怪しいと選定したものにコピー商品が入っていた時、国民を守れたという気持ちになります。入関して2年目で非常勤職員から正規職員になったことで、業務基幹システムを使用できるようになり、仕事の幅も広がりました。



職場からの声

今井さんには、知的財産部門でたくさんの業務を担っていただいています。日々の業務をしっかりとこなし、自ら研修に参加するなどコツコツ勉強もされています。他の部署でも十分活躍していけるのではないかと思います。

財務省 大阪税関
大阪外郵出張所

今井 蓮 さん
令和3年度卒業(6期生)

今後の目標

仕事面では、知的財産部門以外の業務にもチャレンジしてみたいと思っています。薬物や拳銃の摘発、税金にまつわる業務などにも興味が沸いてきました。

プライベートでは、将来何があっても困らないようにしっかり貯金したいと思っています。20代の前半の間には、一人暮らしを始めてみたいです。コロナ禍も明けたので、一度海外旅行にも行ってみたいと思っています。

すながわ高等支援学校時代

すながわ高等支援学校で学んだことで、今役立っている事は？
進路学習の授業で、学生と社会人の「責任感」のちがいを学んだことです。学生は軽い失敗なら許されますが、職場では責任が伴うことを学びました。今の職場では小さな失敗でもトラブルにつながるかもしれないので、慎重に責任感を持って、仕事に取り組んでいます。

これからすながわ高等支援学校で勉強する皆さんへ

すながわ高等支援学校にいる間に、コミュニケーション力を身につけておいてください。朝の挨拶からでも習慣にすると、周囲の人に好印象を持ってもらえます。私も自分から挨拶をしたことで、上司に「偉いね」と声をかけていただいたことがあります。パソコンに関する資格も取っておいたほうが良いですよ。職場によってはビジネス文書を見る機会があるので、少しでも知識があった方が良いです。ワープロ検定、日本語スピード認定試験にぜひ挑戦してほしいです！！



↑ 在学中の今井さんはものづくり科でした。今井さんが作った作品は今も校内のカフェに飾られています。



↑ 3年間、卓球部で活躍しました。

すながわ高等支援学校での思い出は？

すながわ祭です。毎年有志企画でステージに立ち、歌ったり、踊ったりしたことが楽しかったです。とても良い思い出です。

先生に質問！今井さんはどんな生徒でしたか？

在学中の今井さんは、常に新しい挑戦を恐れず、パソコンや漢字の検定試験など、自身のスキルを磨くための活動に積極的に取り組んでいました。その前向きな性格は、クラスの雰囲気を明るくし、周りの生徒にもポジティブな影響を与えていました。時には壁にぶつかり悩むこともありましたが、途中で投げ出すことなく自ら先生に相談しながら乗り越えていこうとする、ねばり強さを持ち合わせた生徒でした。

すながわ卒業生の活躍 part7

(令和6年8月発行)

野崎さんの職場での業務内容

すながわ高等支援学校の3年生の時、今の職場で2回の現場実習を経験し、面接を経て内定をいただきました。早いもので、入社8年めとなりました。現在は、不在荷物の管理業務や、伝票入力・書類作成などの事務の業務を行っています。荷物の管理業務は荷物を運んだり、梱包したりと、体を動かすこともあるので、その分体力と筋肉がついたと思います。また、長期不在の荷物が、期限内にお客様の元へ無事に届いた際は、「お役に立つことができた！」とやりがいを感じます。事務の作業では、書類作成にとっても気を使います。入力の一つでも間違えると、大切な荷物がお客様に届かないことがあるので、慎重に作業しています。

今の職場は明るい雰囲気、気さくな方ばかりなので、毎日楽しく仕事をさせていただいています。入社してから8年間、仕事を辞めたいと思ったことは一度もありません。職場の方に頼りにさせていただいているので、これからも前向きに頑張っていきたいと思っています。

佐川急便株式会社

野崎 一希 さん

平成28年度卒業(1期生)

職場からの声

以前は、野崎さんをお願いした業務内容に対して最終チェックが必要でしたが、今ではスムーズに業務をこなしており、居なくてはならない存在になりました。これからも少しずつ新しいことにチャレンジし、楽しく仕事を続けて欲しいです。



↑現在の野崎さん。筋肉もつき、とてもたくましいです。

今後の目標を教えてください。

一人旅をすることが目標です。静岡の浜松や山梨県の身延町など、好きなアニメの聖地巡礼の旅をゆっくりしてみたいです。そのためにも仕事を一生懸命、頑張りたいです。

働くためには、どんな力が必要ですか？

シフトによっては6日連続の勤務があるなど、社会生活は学校生活よりハードです。だからこそ働くためには、まず「体力」が必要だと思います。事務の仕事に就きたい場合は、情報の授業でPC操作をしっかりと勉強しておくとうよいと思います。書類作成では、難しい漢字がたくさん出てきます。漢字の読み方や言葉の意味をしっかりと理解していないと大きなミスにつながる可能性があります。国語力も必要です。

進路を決める上では、希望職種を選ぶことがとても難しいと思います。すながわでは1、2年生から体験実習の機会があります。自分が楽しく作業できた職種は何だったかを参考に、しっかりと自分で考えることが大切だと思います。



すながわ高等支援学校について…



↑ 3年生時の野崎さん。学校で学んだPC操作は現場実習でも役立ちました。

すながわ高等支援学校での思い出は？

食とみどり科の授業で、雨の日や暑い日も農作業を頑張ったことをよく覚えています。沢山生えてくる雑草を抜くのが大変でしたが、働くために必要な体力が身についたと思います。接客の授業も、言葉遣いが厳しく、お客様対応など覚えることも多くて苦手でした。お客様にお出しする、熱いコーヒーをこぼしてしまい、とても焦ったことがありました。お客様への丁寧な対応を勉強したことは、今の仕事にも役立っていると思います。



3年間、音楽ダンス部で活躍しました。



先生に聞いてみた！野崎さんはどんな生徒でしたか？

積極的に前に出るタイプではありませんでしたが、いつもたくさんの友人に囲まれている生徒でした。クラブ活動でも、後輩たちに慕われていました。授業中は居眠りをして注意することもありましたが(笑)、何事にも不平不満を言わず、真面目にコツコツと頑張る努力家でした。きっと、今の職場の方々にも信頼いただいていることだと思います。



すながわ卒業生の活躍 part8 (令和6年10月発行)



新川さんの職場での業務内容

勤務先は日本ハム株式会社の特例子会社で、メールセンターの業務や軽作業、PC入力等の事務職として働いています。入社4年目となり、請求書作業や郵便料金の計算をするハスラー入力など、入社当時よりできる作業も増え、難しい仕事も任せていただけるようになりました。雰囲気良く、お互いに「ありがとう」を言い合える、とても良い職場です。これからも色々な仕事を任せていただけるように、今の仕事を一生懸命頑張りたいです。

すながわ高等支援学校について…

すながわ高等支援学校に入学して良かったことは？

現場実習が年に2回あり、自分にあった職種を見つけることができたことです。自転車屋さん、病院、スーパー、物流など様々な業種での実習を経験することができました。

すながわ高等支援学校ではどんな力が身につきますか？

色々な授業で働く力が身につきます。例えば、せいかつサービス科の授業では、コミュニケーション力が身につきました。清掃・接客・物流の共通科目では、継続力、忍耐力、周りを見る力が身につきました。情報の授業では、ブラインドタッチでPC入力ができるようになりました。進路学習では、メモの取り方や社会人らしい歩き方なども学び、卒業してから役立っています。



↑ 2年生時の新川さん。現場実習報告会ではたくさんの人の前で、発表しました。生徒会長を務めるなど、何事にも意欲的に取り組む生徒でした。



すながわ在学中にやっておいた方が良いことは？

必要最低限の敬語を使えるようにしておいた方が良いです。授業中だけでも、学校の先生方に対する接し方に気をつけましょう。会社に入ると納期があるで、授業で出される提出物の締め切りを守るなど、時間厳守を習慣づけましょう。また、自分の特性を理解しておくことも大切です。自分の苦手なことを理解し、少しでも改善できるよう努力をしましょう。また、授業と休み時間、ミスをして気持ち切り替えるなど、メリハリをつけることも働く上で大切なので、意識してみてください。

日本ハムキャリアコンサルティング株式会社

新川 香菜 さん

令和2年度卒業(5期生)

念願の一人暮らしを始めたそうですね

すながわ在学中から一人暮らしを目標にしていました。3年生のころ、担任の先生とお弁当を自分で作るという約束をして、1年間頑張って作り続けました。昨年から一人暮らしを始めました。掃除・洗濯・料理を一人で行っています。一人暮らしをしてから困らないように、実家にいる時から休日は料理をするようにしていました。買い物するところから始めることで、物の値段を把握できるようになりました。節約を心がけることができました。

仕事をするときに気をつけていることはありますか？

仕事でミスをしないように他のメンバーの方にダブルチェックをお願いしたり、自分でも見直したりするようにしています。また、職場ではできるだけ上機嫌であることを意識しています。



今後の目標はありますか？

新しいことにチャレンジして、今より色々な仕事ができるようになりたいです。また、職場に来られる実習生に仕事内容を簡単に伝えられるようになりたいです。

← 梅田のオフィスで働いている現在の
新川さん。素敵な大人になりました。

すながわ卒業生の活躍 part9

令和7年11月発行



杉林さんの職場での業務内容

主な仕事は、100円ショップの商品の出荷作業や梱包、バックヤードで補充の仕事をしています。

働くために大切なことはなんですか？

自分の気持ちを理解することです。また、それを正しく相手に伝えることです。これは、高校生の時から担任の先生に言われていましたが、今になってその意味がよくわかりました。今では、困ったときは、管理職の方に「自分はこうしたい」と気持ちをきちんと伝えるようにしています。



職場の方に聞きました！

杉林さんは会社にとってどんな存在ですか？

泉大津センターでは、17人の障がいのある方が働いていますが、その方たちを引っ張ってくれるリーダー的な存在です。後輩の育成にも積極的に取り組み、障害者職業生活相談員の資格も取得することができました。すながわの後輩が実習に来てくれた時も先輩として一生懸命に梱包を教えている姿は素晴らしい光景でした。周りの人を気遣える優しさも持っているのも、その気持ちを大切に今後もさらなる活躍を期待しています。

後輩を指導するときに工夫していることは？

教えっぱなしにするのではなく、作業の説明をしたあとちゃんと伝わっているか、正しく作業ができているか、見守るようにしています。

先生に聞いてみた！杉林さんはどんな生徒でしたか？

杉林さんは、まじめな雰囲気の中にも憎めない一面があり、たくさんの仲間と囲まれて過ごしていました。物流のタオル畳みや食とみどり科での作業で根気強く一生懸命に取り組むなかで、思い悩む姿も見られましたが、そこは努力家の杉林さん！日々成長で少しずつ力をつけていきました。また、PC・美術部では副部長として活躍していました。こんな頑張り屋さんなエピソードもありながらも、3年生最後のお楽しみ会ではインテリ役に扮してクイズを出し、みんなを笑わせてくれました。職場の皆さんから“杉林さん頑張っているよ”“後輩からも慕われているよ”などのお話を聞かされた時に、日々の努力が認められているのだと嬉しく感じます。本人の力を存分に発揮できる良い職場に恵まれたのもこれまでの本人の努力の成果だと思います。

株式会社ショーエイコーポレーション
泉大津センター

杉林 悠斗さん

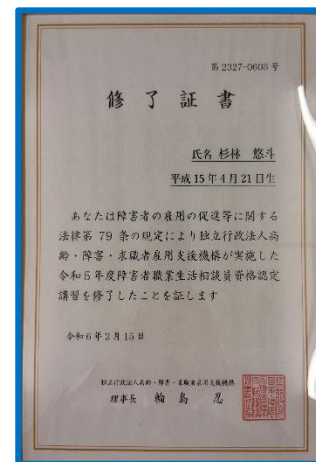
令和3年度卒業(6期生)

障害者職業生活相談員の資格を取得しました！→

*障害者職業生活相談員とは…

障がいのある方が企業で安心して働けるように支援します。仕事上の悩みや困りごとを聞き取り、上司や同僚と連携して業務調整や環境改善を行います。

職場の先輩が取得したのをきっかけに杉林さんもチャレンジし、学校の授業と同じように8時間ぐらい勉強したそうです。



今後の目標を教えてください。

リフトの免許を取りたいと思っています。免許があると仕事の幅が広がるので来年あたりにチャレンジしてみたいです。プライベートでは、やっぱり一人暮らしをしたいです。金銭管理などまだまだ課題はありますが、いずれ親もいなくなるので今のうちに自立したいです。



卒業生（6期生）4人が学生時代を振り返り、すながわ高等支援学校についてざくばらんに語ってくれました。

すながわ高等支援学校を選んだ理由は？

塩 路：中学校の先生に、「職業の勉強がたくさんできるよ」と勧められました。

東 村：私も、中学校の先生に勧められて、オープンスクールに参加しました。先輩たちがてきぱきと授業やクラブ紹介などをする姿を見て、「すごい！」と思いました。私も先輩たちのようになりたいと思って、受験することを決めました。

牧 原：私も、中学3年生の進路で悩んでいた時期に、母に勧められてすながわ高等支援学校のオープンスクールに参加しました。職業専門教科や接客の授業見学で、先輩たちがとても楽しそうに取り組んでいる様子を見て、自分もやってみたいと思い、すながわを受験することにしました。すながわでは様々な業種で働く体験をする現場実習があって、私は現場実習を通して、自分に合う接客の仕事に出会うことができたので、とても良かったと思っています。

下副田：僕は、将来的に就労したいという強い目標があったので、すながわを受験しました。体を動かすことが得意なので、物流の仕事を選びました。3年間、クラブ活動を頑張ったので、体力がついたと思います。

すながわ高等支援学校での一番の思い出は？

下副田：コロナ禍で不完全燃焼な部分もあるけど、USJでの修学旅行は楽しかったなあ。

東 村：私もUSJ。ハリー・ポッター・アンド・ザ・フォービドゥン・ジャーニーに仲の良い友達と一緒に乗って、絶叫したのを覚えています。

牧 原：私は3年生のすながわ祭かな。3年生全員で動画を作成したり、ダンスを踊ったことが楽しい思い出です。

塩 路：僕もすながわ祭かな。有志企画に参加して、ダンスの発表ができたのが、うれしかったです。



下副田：バスケ部の顧問の先生に叱られたこともよく覚えています。(笑)

すながわの先生は、叱るときは本気で叱ってくれるし、褒めるときもしっかりと褒めてくれました。

牧 原：私も3年の学年集会で、進路の先生に「皆を注意することがあるけど、それは君たちのことを思っているからこそだ」と熱く話をしてくれたことを、今でもたまに思い出します。

すながわ高等支援にはどんな授業がありますか？

牧 原：接客の授業があります。校内には、本格的なエスプレッソマシンが設置されたカフェがあります。先生方をお客様としてお迎えして、自分たちでカフェを運営するのが楽しかったです。

東 村：私も接客の授業が印象に残っています。お客様に美味しくコーヒーを飲んでいただくために、常に笑顔を意識することや、「いらっしゃいませ」など接客6大用語の声出し練習をしたことは、とても勉強になりました。今、アパレル関係で接客の仕事をしているので、役立っています。

塩 路：僕は清掃の授業で学んだことが、今の仕事にとっても役立っています。店舗の外回りの清掃業務や環境整備の仕事をしているのですが、授業で使ったことのある道具が実際の現場でも使用されているので、勉強していてよかったと思いました。それに、食とみどり科で3年間学んだおかげで体力がついたと思います。暑い時期の外での仕事はとてもきついです、頑張っています。



下副田：すべての職業の授業は基本的には立ちっぱなしなので、体力と集中力が身についたと思います。今の職場では自分のミスが会社のイメージにつながってしまうので、集中力がとても大切です。ちなみに毎日重い荷物を運ぶので、就職してからさらに筋肉がついてきました。

社会人として活躍されていますが、今後の目標は？

牧 原：仕事では、コーヒーに関する知識やスキルをもっと身に付けて、将来的にはバリスタの資格にチャレンジしてみたいと思っています。

東 村：働いている店舗に外国人のお客様がたくさん来られるので、英語で接客できるようになりたいです。

塩 路：自分の給料で好きな洋服などを買うのが今の楽しみです。もっとおしゃれして、あか抜けた大人になれるように仕事を頑張りたいです。

下副田：自分で働いた給料を趣味に使えるので、社会人になってよかったなあと思います。車の免許を取ることと、一人暮らしをすることが今後の目標です。

